

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括 令和 4年 5月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

概況

令和4年5月

〔漁業〕

- 5月の漁獲量は前年を410ト下回り、漁獲金額は前年を4,100万円上回った。漁獲量では、定置網漁（サクラマス主体）が好調で大幅に増加している（前年比450 t、1億3,400万円増）。また、カレイ漁も増加している。タコ、ツブ漁は赤潮の影響で大幅に減少し、タラ・スケソウ漁も大幅に減少している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ホッカイドウ競馬の5月25、26日の4回2日目までの発売額は、門別競馬場を含む道内のA i b a（場外馬券発売所）やインターネット発売で、計87億4,023万9,290円となり好調。25日が5億4,716万700円、26日が5億5,875万3,850円を売り上げた。また、25日の同競馬場入場者は396人、26日は459人だった。
- 日高管内の主要農作物3品の生育状況（15日現在）は、サイレージ用トウモロコシは好天で平年より7日早く種まき作業が始まっている。水稻と牧草の生育は平年並みに進んでいる。

〔建設〕

- 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は7億2,100万円で、前年を1億1,700万円上回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は45億5,700万円で前年を31億5,100万円下回った。
- 5月の建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、11件で、前年と同件数となった。

〔小売業・飲食業〕

- 日高管内7町の山海の幸を使った多彩な加工食品などを販売する「日高フェア」が25日～31日まで北海道どさんこプラザ札幌店で開かれた（日高振興局主催）。管内23業者の104品を販売。ハムやハンバーグ、チーズ、アイスクリームなどの畜産品や、干物などの水産品、日高昆布のふりかけやトマトジュースなどの幅広い特産品が並んだ。

〔観光・その他〕

- 大型連休が後半を迎えた3日、襟裳岬は3年ぶりに観光客でにぎわいを見せた。正午ころの駐車場は、札幌・帯広ナンバーを主体に100台以上が埋めた。この日、晴天で干潮時の岩礁帯には、西からの風で白波が磯に砕け散って絶好のロケーションとなっていた。

〔雇用〕

- 5月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

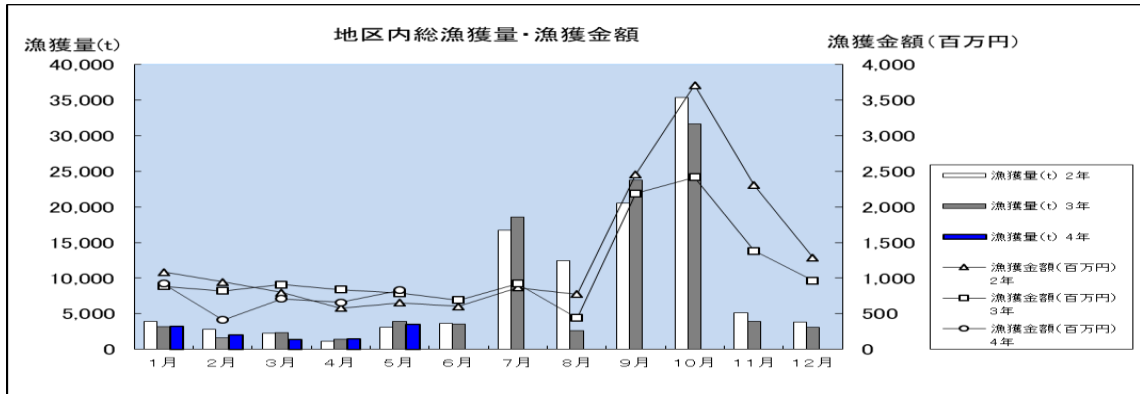
〔総括〕

建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証金額）は、前年を31億5,100万円下回り、町発注工事は前年を1億1,700万円上回った。建設業は、業者間格差あるが、手持ち工事確保している企業も多く、安定感が見られる。漁業の漁獲量は前年を410ト下回り、漁獲金額は前年を4,100万円上回った。定置網漁が好調で前年比大幅に増加している。一方、タコ、ツブ漁は、赤潮の影響で大幅に減少している。水産加工会社は、地場産の魚介類の水揚減少で影響が出ている。飲食業は、コロナ感染も落ち着き、通常営業にほぼ戻り、客足は戻りつつあるが、宴会等の団体利用は少なく、厳しい状況が続いている。個人消費は、外出時間も増え、やや増加傾向にあるが、地区によっては漁業の不振が大きく影響している地区もある。また、燃料、食料品の値上がり等で地区内経済の低迷が続く、先行きの不透明な状況が続いている。一方、各町では、3年ぶりに夏まつり等の大型イベントを実施する方向で協議が進んでおり、明るい兆しも見えている。

漁業・水産加工業

【沿岸漁業】 サケ、マス、カレイ、タコ漁等。【沖合い漁業】 底曳網、ツブ、メヌケ漁等。

総漁獲量3,491ト、金額 8億3,100万円(前年同月比410ト減・4,100万円増)。



底曳網漁	65 t	5 百万円	(前年同月比	336 t 減	・ 11 百万円減)
鮭鱒流網漁	13 t	8 百万円	(前年同月比	15 t 減	・ 5 百万円減)
定置網漁	2,263 t	307 百万円	(前年同月比	450 t 増	・ 134 百万円増)
カレイ漁	408 t	28 百万円	(前年同月比	33 t 増	・ 3 百万円増)
タコ漁	75 t	69 百万円	(前年同月比	103 t 減	・ 40 百万円減)
ツブ漁	70 t	13 百万円	(前年同月比	78 t 減	・ 30 百万円減)
ナマコ漁	12 t	52 百万円	(前年同月比	4 t 減	・ 10 百万円減)
ホッキ漁	76 t	38 百万円	(前年同月比	18 t 減	・ 10 百万円増)
タラ・スケソウ漁	95 t	5 百万円	(前年同月比	234 t 減	・ 7 百万円減)
メヌケ漁	9 t	18 百万円	(前年同月比	8 t 増	・ 18 百万円増)
昆布	136 t	219 百万円	(前年同月比	1 t 減	・ 16 百万円増)
その他	269 t	69 百万円	(前年同月比	112 t 減	・ 37 百万円減)

- 日高管内さけ・ます増殖事業協会えりも歌別ふ化場と目黒地区のサルルふ化場では、全長6センチほどに成長したサケ稚魚の放流がピークを迎えている。歌別ふ化場では、昨年秋に歌別川に遡上した親魚からの受精卵200万粒と、新ひだか町内の2カ所の河川で捕獲、採卵受精卵900万粒、計1,100万粒を、昨年9月下旬から11月下旬まで場内ふ化槽に収容飼育。ふ化は今年2月中旬から順調に始まって、ふ化率は90%と好調。現在は屋外飼育池に移して配合飼料で飼育しながら、13日までに様似町のニカンベツ川に120万匹の放流を終えた。帰帰率の向上のため、東洋漁港には70万匹を海中飼育中で5月下旬に放流する。歌別川には700万匹を今月中に放流する。サルルふ化場では700万匹を飼育し、うち100万匹は既にえりも漁港で海中飼育中で今月下旬に放流する。例年、両ふ化場では、町内の小学生、保育所と幼稚園の園児を招いて川に稚魚を放流し、魚の資源を守る意識を幼いうちから高める活動を続けてきたが、コロナ禍の影響で3年間休止になっている。
- 広尾町は、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」が展開するガバメントクラウドファンディング(GCF)を利用し、赤潮被害を受けた地元水産業への支援を呼び掛けている。昨年度の実施分(今年2～3月)に次ぐ第2弾。受け付けは7月24日まで。GCFは自治体が抱える課題に対し、ふるさと納税を利用して財源の提供や協力を行う取り組み。第1弾では、目標(100万円)を上回る134万7,000円が集まった。寄付額は1万円、目標額は150万円に設定。寄付金は漁場環境調査や水産資源の増殖活動などに活用する。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ サラブレッドの競り市「北海道市場」(日高・胆振・十勝軽種馬農協主催)の幕開けとなる2歳馬トレーニングセールが24日、札幌競馬場で行われ、上場134頭(牡60頭、牝74頭)のうち、96頭(牡50頭、牝46頭)が売却され、売却率は71.64%(前年66.93%)。売却総額は税込み7億6,934万円(同6億5,131万円)。一頭当たりの平均価格は801万円(同784万円)といずれも前年を上回った。同セールでは2021年度からインターネットを利用したせり上げ(オンラインビッド)方式を導入。「通常せり+オンラインビッド」によるハイブリッド方式で開催した。購買登録者数は昨年より37人多い597人で、このうち69人がインターネットを通じてオンラインで参加した。最高落札額は、上場馬唯一の外国産馬(米国産)で日高町のエトルタファーム所有の「ディスティングイッシュャブル2020」の牝馬(父ランハッピー)が4,620万円(税込)で森中蕃氏が落札。牡馬の最高額は「サパス2020」(父タリスマニック)(日高町・門別牧場生産)、1,925万円(税込)で森中氏が落札した。セール出身の活躍馬にG I 6勝(海外G I 3勝含む)を挙げたモーリスなどがおり、今セールでも取引馬の活躍が期待される。

〔農業〕

- ・ しずない農協の選果場で静内産ミニトマト「太陽の瞳」の出荷が始まった。昨年の生産販売額は夏の猛暑の影響を受け、やや減少し8億4,666万円(税込)となり、関係者は今年の順調な生産に期待をかけている。静内産ミニトマトは農産物の主力商品。栽培農家は糖度が高い高品質の「キャロル10」に品種を統一し、道内でもトップクラスの販売額。今年は、48戸の農家が前年よりやや減少した約30.2%に作付け、出荷額を9億1,500万円に設定している。選果場での出荷は4月21日から稼働を始め、出荷量はまだ少量でこれから徐々に本格化する見込み。4月は天候も順調で5月に入り晴天が続く、出荷できるミニトマトは大きめに育ち、現段階では例年並みになってきた。市場価格は、札幌で1kg、600円～650円で取り引きされている。現在は地元や道内向けに、6月からは首都圏や中部・関西方面への出荷が始まる。選果ラインの稼働は、初夏と秋にピークとなり、11月中旬まで続く予定。

〔花き栽培〕

- ・ 5月の花き出荷実績は、50万本、金額6,793万円(前年41万本、4,551万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、45億5,700万円で、前年同月比で31億5,100万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和4年5月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	2	0	1	3	26	0	2	28	5
浦河町	5	2	7	14	32	52	89	173	0
様似町	3	5	3	11	127	152	10	289	1
えりも町	0	4	4	8	0	30	30	60	0
広尾町	1	2	4	7	90	9	72	171	5
計	11	13	19	43	275	243	203	721	11

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は7億2,100万円となった(前年同月6億400万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は6件上回り、金額は1億1,700万円上回った。
- ・ 5月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は11件で、前年と同件数となった。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が212ト(前年629ト)で前年比66.3%の減少。出荷金額は393万円(同1,297万円)で前年比69.7%の減少。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材5月の受注は、前年並みで推移した。合板用材料の引き合いが増えている。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、道内産のホウレン草、ニラ、アスパラ、レタス、トマトなどが出荷されている。本州産は、ダイコン、ニンジン、ハクサイ、キャベツ、キュウリ、ナスなどが出荷されている。

〔小売業・飲食業〕

- ・町民と外国人をつなぐ活動などに取り組む浦河町の地域おこし協力隊員、稲岡千春さんと高島敦子さんが4日、浦河町西舎のうらかわ優駿ビレッジアエル中庭特設会場で開かれた「第55回優駿の里浦河桜まつり」に特別ブースを設け、インド料理を無料で振る舞い、来場者の関心を集めた。浦河町の住民登録外国人は増加傾向にある。最も多いインドの200人以上を含め、現在は17カ国から約330人が訪れ生活している。「食文化を通して外国人との相互理解を深めるきっかけに」と、2人を中心に企画。インド料理のサモサとチャイを無料で提供した。
- ・様似町アポイ岳ジオパーク推進協議会は、地元の素材を生かした商品を対象にした認定商品制度の第4号として、入浴宿泊施設「ホテルアポイ山荘」(町平宇)の「北海道木菓バターサンド」を認定した。バターサンドはバタークリームに様似産のイチゴ、コンブ、小豆の三つの味を練り込み、クッキーで挟んだ菓子。同山荘で考案し、作っている。パッケージには、アポイ岳で産出されるかんらん岩を偏光顕微鏡でのぞいた時に見える模様をあしらった。同制度はジオパークの地質、自然、文化を感じられる商品を独自に認定し、観光振興や地域活性化につなげる狙い。認定期間は3年間で、PRに認定商品のロゴマークを使用できる。

〔観光・その他〕

- ・大型連休中に行った第55回優駿の里浦河桜まつり、「うらかわオバケ桜」の一般公開、優駿さくらロードのライトアップの来場者数は、いずれも客足はおおむね順調で、浦河観光協会は「3年前のにぎわいが戻った」とみている。3年ぶりの桜まつりは3、4日に開き計7千人が来場した。過去最多だった前回2019年の9,500人からは減少したが、桜の見頃と重なり18年の5千人は大幅に上回った。2年目の公開だったオバケ桜は、開花が遅れる一方で咲き終わりは早まったため、6日間で3,100人が来場。4日は、北海道日本ハムファイターズのマスコットB☆Bのピアノパフォーマンスが行われ、サクラにちなんだ2曲の演奏を披露して来場者の注目を集めていた。
- ・4月30日から開催された「第59回しずない桜まつり」は5日に閉幕。入り込み客数は、前年よりも1万1,158人上回り10万6,042人(昨年9万3,903人)だった。会場は、昨年と同様にコロナ禍でマスク着用、入口に消毒液、出店は持ち帰りのみで飲食を禁止し場内を一方通行にするなど感染防止対策を徹底。初日は天候に恵まれ、満開日(29日)の翌日だったこともあり大勢の観桜客の姿が見られた。最高入り込み客数は30日の2万2,240人(車両6,158台)。1日は8,452人(車両2,326台)、2日は1万3,111人(車両3,829台)、3日は1万7,033人(車両4,675台)、4日は1万1,365人(車両3,171台)、最終日の5日は9,984人(車両2,696台)が来場したほか、花のトンネル横の出店も連日にぎわった。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額ゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月2件)、負債総額ゼロ(同9,300万円)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は22件(前年同月9件)、負債総額は33億9,500万円(同4億400万円)、倒産件数は前月比6件増加、前年比で13件の増加となった。

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は524件(前年同月472件)、負債総額は873億8,000万円(同1,686億6,400万円)。
倒産件数は前月比38件増加、前年比で52件の増加となった。(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- 5月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.57倍で、前年比0.15ポイント上昇、前月比0.02ポイント上昇した。有効求人数は1,065人で前年比168人増加、前月比で8人増加となった。有効求職者数は677人で前年比45人増加、前月比で6人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.00倍で、前年比0.07ポイント上昇、前月と同率となった。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

5/1	第165回 天皇賞(春) タイトルホルダー 号	(新冠町 岡田スタッド 殿生産)	(G I)
5/8	第27回 NHKマイルカップ ダノンスコーピオン 号	(新冠町 ケイアイファーム 殿生産)	(G I)
5/14	第24回 京都ハイジャンプ タガノエスプレッソ 号	(新冠町 (有)新冠タガノファーム 殿生産)	(J・G II)
5/21	第29回 平安ステークス テーオーケインズ 号	(日高町 ヤナガワ牧場 殿生産)	(G III)
5/28	第5回 葵ステークス ウインマーベル 号	(新冠町 コスモビューファーム 殿生産)	(G III)

北海道市場トレーニングセール年度別成績表

(頭、%、円=税別)

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	総売上額	最高価格	
2016	241	152	63.1	1,035,800,000	46,000,000	
2017	208	155	74.5	1,189,900,000	51,000,000	
2018	228	151	66.2	1,083,200,000	45,000,000	
2019	234	162	69.2	1,063,800,000	34,000,000	
2020	開催中止					
2021	124	83	66.9	592,100,000	30,000,000	
2022	牡	60	50	83.3	399,800,000	17,500,000
	牝	74	46	62.1	299,600,000	42,000,000
	合計	134	96	71.6	699,400,000	42,000,000

(注) 調査区域：浦河地区、新冠町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和4年5月末現在)

(単位:人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,647	-86	-5	2,431	-28	0
日 高 町	11,053	-164	3	5,990	-3	10
新 冠 町	5,207	-92	14	2,760	0	10
新ひだか町	21,219	-332	3	11,497	-13	11
浦 河 町	11,716	-125	24	6,709	83	24
様 似 町	4,051	-46	-3	2,120	-20	-4
え り も 町	4,360	-110	4	2,085	-26	12
日高地区合計	62,253	-955	40	33,592	-7	63
広 尾 町	6,283	-142	1	3,233	-33	7
大 樹 町	5,413	-23	8	2,761	16	3
日高・十勝地区合計	73,949	-1,120	49	39,586	-24	73
札 幌 市	1,962,132	-1,272	350	1,095,175	8,317	970
江 別 市	119,393	-349	-29	59,341	391	89
石 狩 市	57,939	-220	8	28,265	-17	11
北 広 島 市	57,567	-364	-2	28,167	109	12
恵 庭 市	70,253	208	87	34,793	464	90
千 歳 市	97,578	-128	74	51,240	235	115
石狩地区合計	2,364,862	-2,125	488	1,296,981	9,499	1,287
苫 小 牧 市	168,976	-927	-52	90,953	426	92
厚 真 町	4,395	-37	5	2,131	2	4
む かわ 町	7,586	-122	34	4,070	-16	48
胆振地区合計	180,957	-1,086	-13	97,154	412	144
営業区域合計	2,619,768	-4,331	524	1,433,721	9,887	1,504

注:日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所:各市町村)

2 労働需給状況(令和4年5月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,065	91,826	168	10,115	8	-81
月間有効求職者数	677	91,724	45	3,759	-6	-501
月間有効求人倍率	1.57	1.00	0.15	0.07	0.02	0.00

(資料出所:北海道労働局)

3 建築確認申請(令和4年5月)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	11	0	3
(新ひだか町~広尾町)	令和4/4~令和4/5 累計	19	-8	

(資料出所:各市町村)

4 企業倒産状況(令和4年5月)

(単位：件、百万円)

	件数	金額	前同月(件数)	前同月(金額)	業種	地区
苫小牧管内	0	0	-2	-93		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	22	3,395	13	2,991		
全国	524	87,380	52	-81,284		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和4年5月)

位：百万円、%

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
175,250	1.06	1.00	58,571	1.01	0.98

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	4年5月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	218	23.16	103.74
交換金額	391	64.29	149.04
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和4年5月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	10.8	115.0	224.6	1.1	91.8	120.0	
広 尾	10.9	142.5	200.0	1.1	87.7	115.5	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(令和4年5月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	95,897	-0.5	43,891	4.4	139,788	1.0
新ひだか町三石	16,227	-2.1	9,189	5.9	25,416	0.6
浦 河 町	56,553	-0.3	23,299	3.1	79,852	0.7
様 似 町	22,253	1.1	10,391	-1.7	32,644	0.2
え り も 町	22,679	-2.7	9,618	2.3	32,297	-1.2
広 尾 町	29,669	-3.4	11,499	-8.0	41,168	-4.7

(資料出所：各町)

「ほっかいどう認証店応援クーポン」

**第三者認証店で利用できる
プレミアム付き食事券を発行します！！**



販売期間 令和4年(2022年) **8月～11月**(予定)

利用期間 令和4年(2022年) **8月～令和5年(2023年)1月**(予定)

販売額 1組 **4,000円**

プレミアム率25%！！

額面 **5,000円**

総額35億円分、70万組を販売
(紙及び電子食事券の計)

利用店舗 事業に参加した第三者認証店(※)

※北海道飲食店感染防止対策認証制度の認証を取得した飲食店

【認証を取得していない飲食店の皆様へ】

- ① 認証を取得していない飲食店においては、新たに第三者認証を取得いただき、参加登録をさせていただきますと、利用店舗の対象となります。
- ② 認証取得の申請が集中する可能性がありますので、お早めに認証取得の手続きをお願いいたします。

● 認証の制度や取得についてはこちら

【北海道飲食店感染防止対策認証制度のホームページ】 <https://do-safety.jp/>

【認証店の皆様へ】

- ① 参加登録については、決定次第、ホームページなどでご案内いたします。

【その他特記事項】

- ※原則として、1人1回当たり、8,000円分(2組)まで購入可能です。
- ※販売店については、決定次第、ホームページなどでご案内いたします。
- ※完売次第、販売を終了します。
- ※事業内容は、変更となる可能性があります。その際は、改めてご案内いたします。

【お問い合わせ】

◆ 第三者認証制度コールセンター TEL: 0570-783-816 (平日9:00～18:00)

※事業の詳細について決定後、専用のコールセンターを設置する予定です。

ひだかしんきん農業支援ローン

ファームアシスト

商品内容

ご利用いただける方

当金庫の会員または会員資格を有する方で、次の1~3の全ての要件を満たす方

1	右記①~③のうちいずれかに該当する個人または法人	①	市町村の認可を得ている認定農業者
		②	〔個人事業主〕直近1年間の農業収入が200万円以上の方 〔法人〕直近1年間の農業売上高が1,000万円以上の法人
		③	〔個人事業主〕直近1年間の農業所得が総所得の50%を超える方 〔法人〕直近1年間の農業売上高が総売上高の50%を超える法人
2	農業歴3年以上で税金の滞納がない方		
3	日本政策金融公庫の審査で応諾を得られた方		

日本政策金融公庫の
信用補完制度を活用した
農業者専用ローンです

お使用みち

農業の経営に必要な運転資金または設備資金

ご融資金額

100万円以上6,250万円以内(10万円単位)

ご融資の方法

証書貸付

ご融資期間

1年以上7年以内。ただし、設備資金は10年以内。
※据置期間は1年以内

ご返済方法

元金均等分割返済(年1回、年2回または年4回返済)

ご返済日

- 年1回(2・5・8・11月の各25日のいずれか)
- 年2回(2・8月の各25日または5・11月の各25日)
- 年4回(2・5・8・11月の各25日)

ご融資利率

年1.80%(変動金利型)
※ご融資利率には、別途日本政策金融公庫が決定する補償手数料が上乗せされます。

担 保

原則として不要です。

保 証 人

- 個人事業主:後継者の方(配偶者を含む)。
※存在しない場合は無保証人扱いとします。
- 法人:代表者の方

必 要 書 類

- ① 確定申告書または決算書の写し(3期分)
- ② 農業経営改善計画認定書の写し(認定農業者の場合)
- ③ 設備見積書等の写し(資金使途が設備資金の場合)

そ の 他

- お申込みに際しては、当金庫及び日本政策金融公庫の審査をさせていただきます。結果によっては、ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。
- ご返済額の試算、その他ご不明な点につきましては、当金庫本支店窓口までお問合せください。
- 店頭に「商品説明書」をご用意しております。

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんきん窓口へ。ご希望の場合は営業担当がご訪問いたします。

まごころ ぶれ愛
日高信用金庫

こねでも こねからも こねまて
<http://www.shinkin.co.jp/hidaka>



本店営業部	☎ 0146-22-4111	えりも支店	☎ 01466-2-2311
静内支店	☎ 0146-42-1531	広尾支店	☎ 01558-2-3161
三石支店	☎ 0146-33-2311	堺町支店	☎ 0146-22-5611
様似支店	☎ 0146-36-2341	札幌支店	☎ 011-200-7070



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店 : 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店 : 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM : プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



業務司地域員献誅

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

